

シャープ株式会社
パナソニック株式会社
日本ビクター株式会社

シャープ／パナソニック／ビクター
液晶プロジェクターの使用中止及び回収のお願い

シャープ株式会社が、1990年（平成2年）1月から製造・販売いたしました液晶プロジェクター（XV-101T）において、発火事故が昨年1件、今年1件発生いたしました。（2件とも電源プラグをコンセントに差し込んだスタンバイ状態で発火し、周囲一部焼損1件、天井・壁の一部煤による汚損1件）

いずれも人的被害はありませんが、今後の発生を未然に防止するため、当該品番及び、同じ仕様の下記対象品番の4機種の使用中止及び回収をお願いさせていただきます。

また、シャープ株式会社が製造し、パナソニック株式会社（旧松下電器産業株式会社）、日本ビクター株式会社が販売した液晶プロジェクター2機種（パナソニック：TH-100CV1、日本ビクター：VX-100T1）につきましても、当該製品と同じ仕様のため、使用中止及び回収をお願いさせていただきます。

このため、3社は、12月3日付の主要新聞紙の朝刊に、リコール社告を掲載し、お客様に周知させていただくとともに、フリーダイヤルを設け、お客様からのお問い合わせに対応させていただきます。

なお、パナソニック株式会社、日本ビクター株式会社が販売した商品で、事故は発生しておりません。

記

1. 品 名：液晶プロジェクター

2. ブランド、対象品番、製造期間、台数：

ブランド	対象品番	製造期間	対象台数
シャープ	XV-101T	1990/1～1991/6	7,350
シャープ	PG-1000T	1990/4～1991/3	987
シャープ	PG-X1000	1990/11～1991/5	500
シャープ	XV-T1Z	1991/4～1993/8	7,062
パナソニック	TH-100CV1※	1991/7～1991/8	500
ビクター	VX-100T1※	1991/12～1992/1	200
合 計			16,599

※シャープ株式会社が設計・製造し、完成品で供給したものです。

3. 原 因：

電源基板内の電気部品（一部の電解コンデンサ）の劣化及び設置環境等により、基板面の絶縁が低下した可能性があります。スタンバイ状態で電圧がかかっている部位で、このように絶縁の低下が生じると（24時間電圧がかかり続けるため）更に劣化が進み、絶縁劣化部分で放電・リークが起こり、徐々に炭化し、発煙・発火に至ることがあると推定しております。上記の6品番については、同型の電源基板を使用しており、同じ可能性があるかと判断しております。

4. 対応内容：

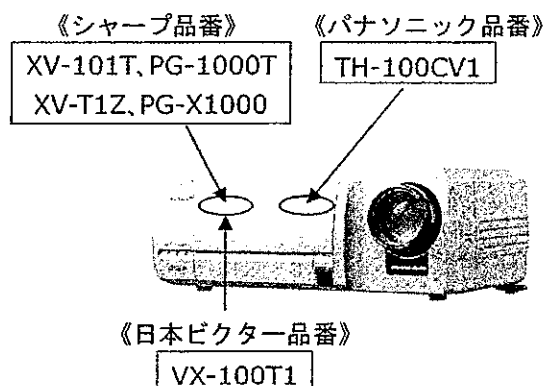
お客様には、

①電源プラグをコンセントから抜いていただき、ご使用を中止していただく。

②ご購入店または以下のお申し出窓口へのご連絡をお願いします。

対象製品については、各社の担当者がお客様を訪問し、ご了解を頂いたうえで製品を回収させていただきます。

5. 対象製品の確認方法：



左図の位置に表示されている
品番をご確認下さい。

6. お申し出窓口：

①シャープ（対象機種：XV-101T、PG-1000T、PG-X1000、XV-T1Z）

フリーダイヤル ： **0120-736-827**

受付時間 ： 午前9時～午後6時
 （日曜日、祝日を含む）

ホームページ <http://www.sharp.co.jp/support/announce/xv101t.html>

②パナソニック（対象機種：TH-100CV1）

フリーダイヤル ： **0120-878-560**

受付時間 ： 午前9時～午後5時
 （土曜日、日曜日、祝日を除く）

ホームページ <http://panasonic.co.jp/support/info/100cv1.html>

③日本ビクター（対象機種：VX-100T1）

フリーダイヤル ： **0120-210-839**

受付時間 ： 午前9時～午後6時（月～金曜日）
 午前9時～12時、午後1時～5時（土曜、日曜、祝日）
 （但し、会社休日を除きます）

ホームページ <http://www.victor.co.jp>

※電話番号をよくお確かめの上、おかけ間違いのないようご注意ください

【報道関係者様お問合せ先】

シャープ(株)広報室

大阪 TEL (06)6625-3006

東京 TEL (03)3260-1870

パナソニック(株) コーポレート・コミュニケーション本部 広報グループ

大阪 TEL (06)6908-0447

東京 TEL (03)3436-2621

日本ビクター(株)コーポレート・コミュニケーション部 (03)3289-7678

ビクター液晶プロジェクター

使用中止および回収のお願い

《発煙・発火の恐れ》

日頃は、弊社製品をご愛用いただきまして誠にありがとうございます。

この度、シャープ株式会社が製造し、弊社が1992年1月から販売しました液晶プロジェクター「VX-100T1」において、長年の使用に伴う電源基板内の電気部品（一部の電解コンデンサ）の劣化による基板面の絶縁低下が原因で、発煙・発火に至る可能性があることが判明しました。

製品を使用されていないなくても、電源プラグがコンセントに差し込まれた状態であれば、発煙・発火する可能性があります。

つきましては、お持ちの液晶プロジェクターの形名をご確認いただき、下記形名に該当する場合には、

- ①直ちに電源プラグをコンセントから抜き、ご使用を中止してください。
- ②次に、下記のお申し出窓口までご連絡いただきますようお願い致します。

対象製品につきましては、お客様を訪問し、ご了解を頂いたうえで、製品を回収させていただきます。

ご愛用のお客様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、なにとぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《対象形名》



上図の位置に表示されている形名をご確認ください。

《お申し出窓口》 フリーダイヤル(無料)

0120-210-839

※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようおかけいただきますようお願い申し上げます。

受付時間

月曜日～金曜日	9:00～18:00
土・日・祝日	9:00～12:00
(弊社休日を除く)	13:00～17:00

弊社ホームページ <http://www.victor.co.jp>

お客様からご提供頂く個人情報につきましては、本件の対応にのみ使用し管理致します。

なお、本件対応に関連し、弊社関係会社にお客様の個人情報を開示することがありますが、弊社と同様の管理を行わせてます。

平成20年12月3日

日本ビクター株式会社

シャープ液晶プロジェクター

使用中止および回収のお願い

《発煙・発火の恐れ》

弊社が、1990年(平成2年)1月より1991年(平成3年)6月までの間に製造致しました液晶プロジェクター(XV-101T)において、電源基板から発火する事故が2件発生しました。これは、電源基板内の電気部品(一部の電解コンデンサ)の劣化により、基板面の絶縁が低下したことによるものと推定しております。

製品を使用されていなくても、電源プラグがコンセントに差し込まれた状態であれば、発煙・発火する可能性があります。

つきましては、お持ちの液晶プロジェクターの形名をご確認いただき、当該形名及び、同じ仕様の下記形名のいずれかに該当する場合には、

- ①直ちに電源プラグをコンセントから抜き、ご使用を中止してください。
- ②次に、ご購入店または下記のお申し出窓口までご連絡いただきますようお願い致します。

対象製品につきましては、お客様を訪問し、ご了解を頂いたうえで、製品を回収させていただきます。

ご愛用のお客様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、なにとぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《対象形名》

XV-101T
XV-T1Z
PG-1000T
PG-X1000



上図の位置に表示されている形名をご確認ください。

《お申し出窓口》 フリーダイヤル(無料)

0120-736-827

※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようおかけいただきますようお願い申し上げます。

受付時間

午前9時～午後6時
(日曜日・祝祭日を含む)

弊社ホームページ <http://www.sharp.co.jp/support/announce/xv101t.html>

お客様からご提供頂く個人情報につきましては、本件の対応にのみ使用し管理致します。
なお、本件対応に関連し、弊社関係会社にお客様の個人情報を開示することがありますが、弊社と同様の管理を行わせてます。

平成20年12月3日

シャープ株式会社

パナソニック製品ご愛用者さまへ

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社
システムAVビジネスユニット

液晶プロジェクター『TH-100CV1』使用中止及び回収のお願い

謹啓 平素は弊社商品をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

さて標記の件、1991年（平成3年）7月より1993年（平成5年）9月までの間に弊社が販売致しました液晶プロジェクター『TH-100CV1』におきまして、電源基板内の電気部品（一部の電解コンデンサ）の劣化により、基板内の絶縁が低下し発煙・発火に至る可能性があることが判明いたしました。

お客様が当製品を使用されていなくても、電源プラグがコンセントに差し込まれた状態であれば、発煙・発火する可能性があります。

そこで、事故防止のために、シャープ株式会社（製造・販売）、日本ビクター株式会社（販売）、弊社（販売）の3社で、12月3日付の主要新聞紙の朝刊にリコール社告の掲載し、お客様に周知させて頂くとともに、フリーダイヤルを設け、お客様からのお問い合わせに対応をさせて頂いております。対象となる上記の機種につきましては、事故防止のためお客様を訪問し、同意のうえ製品の引き取りを行わせていただきたく、下記内容にてご協力を賜りますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

- ① お客様が該当する製品をお持ちの場合は、ご使用中を中止し直ちにコンセントから電源プラグを抜いて頂くようお願い申し上げます。
- ② お手数ですが、下記の連絡先までにご連絡を頂きますようお願い申し上げます。
対象製品は当該担当者がお客様を訪問し、製品の引き取り等を行います。
尚、すでに廃棄されたお客様も含めて、ご連絡を頂きますようお願い申し上げます。
- ③ 幼稚園・小学校・中学校・高等学校、公民館、集会所、イベントホール、貸会議室など、多くの教育機関、各種文化施設、貸しスペース等でご使用いただいている可能性がございます。

関係機関様へ同封いたしましたチラシをご回覧・ご配布していただければ幸いです。

ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせ願います。

ご愛用の皆様には、大変ご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

なにとぞ、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

パナソニック 液晶プロジェクター対応窓口
フリーダイヤル（無料）0120-878-560

受付時間 午前9時～午後5時（土曜日、日曜日、祝日を除く）

※電話番号をよくお確かめの上、おかけ間違いのないようご注意ください。

ホームページ <http://panasonic.jp/support/info/100cv1.html>

個人情報の取り扱いについて

お客様からご提供頂く個人情報につきましては、本件の対応にのみ使用し管理いたします。なお、本件対応に関連し、弊社関係会社にお客様の個人情報を開示することがありますが、弊社と同様の管理を行われます。

以上

パナソニック液晶プロジェクター1991年製を 探しています

このようなところで使用されている可能性があります。



下記対象製品は事故に至る危険性があります。

一部電気部品の劣化により、

電源基板から発煙・発火に至る可能性があります。

直ちに電源プラグをコンセントから抜き、ご使用を中止してください。

品番をご確認のうえご購入店または下記のお申し出窓口まで

ご連絡いただきますようお願いいたします。

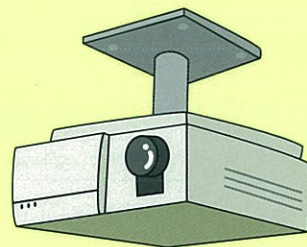
対象製品につきましてはお客様を訪問し、ご了解をいただいた上で、

製品を引き取らせていただきます。

すでに廃棄されたお客様も連絡をお願いいたします。

パナソニック液晶プロジェクター 1991年製

品番があります



品番：TH-100CV1

パナソニック株式会社（旧社名：松下電器産業株式会社）TH-100CV1 対策本部事務局

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2丁目15番

※専用フリーダイヤル **0120-878-560 (無料)** 受付時間：9時～17時
（土曜日、日曜日、祝日を除く）
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

下記アドレスにおいてもご案内しております

<http://panasonic.jp/support/info/100cv1.html>

大変ご迷惑をおかけしております 謹んで深くお詫び申し上げます

（これらの製品は平成20年12月3日に新聞謹告をさせていただきました）